

職場、市場、地域を元気に —国連原則をつかって—

「男女平等の推進はビジネスそのものである」と考え方によって開発された唯一のグローバル・スタンダードである「国連女性のエンパワメント原則 (WEPS)」についてご紹介します。参加者のみなさんはワークショップで、WEPS を基礎に作成された自己評価のための指標である「WEPS GAP 分析ツール」を私たちのガイドのもと試行いただけます。



そのプロセスを通して、働きやすい職場、女性の活躍を推進する取引や調達、仕事と生活が調和する地域を実現する為の方法をご一緒に追求したいと思います。

さらに、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けてますます重視されるサプライチェーン・マネジメントにおける企業の人権尊重の役割について、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」や「持続可能な開発目標 (SDGs)」を軸に最新の動向を検討します。また、各地域で熱心に取り組まれている、ダイバーシティ推進の好事例を企業、行政、市民団体と研究者が共有し、経営における女性の活躍促進への取り組みをさらに具体的に進める途を考えたいと思います。

WEPS や国連グローバル・コンパクト (UNGC) への参加の有無に関わらず、女性の活躍促進に関心のある企業の皆さん、企業との連携による新しい政策展開を考えたい自治体の皆さんにも、ご参考になる点が多いと思われます。ぜひ、ご参加ください。

開催概要

■ 日時：2017 年 7 月 28 日 (金) 14 : 30 - 17 : 00 ※終了後引き続き、会場にて名刺交換会を行います (17 : 30 まで)

■ 場所：文京シビックセンター スカイホール (東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター 26 階)

最寄駅 - 東京メトロ後楽園駅・都営地下鉄春日駅 (直結)、JR 水道橋駅 (徒歩 9 分)

地図 - <http://www.city.bunkyo.lg.jp/shisetsu/civiccenter/civic.html>

■ プログラム：

報告 - グローバル・サプライチェーンの女性たちを誰一人取り残さないために
～ SDGs、そして東京 2020 大会を「ビジネスと人権」から考える～

菅原 絵美

(グローバル・コンパクト研究センターセンター長、大阪経済法科大学准教授)

報告 - 女性の活躍推進の度合いを「見える化」する意義

大西 祥世

(グローバル・コンパクト研究センター研究員、立命館大学教授)

ワークショップ - 自己評価ツール (日本語版) を用いたシミュレーション、意見交換

※終了後、名刺交換会

■ 参加者：企業や地域におけるダイバーシティ・女性の活躍促進に取り組んでいる、
または関心のある企業の担当者および自治体の関係者 等

■ 定員：100 人 (先着)

■ 参加費：無料

女性のエンパワメント原則 (WEPS)

原則 1 トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進

原則 2 機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃

原則 3 健康、安全、暴力の撤廃

原則 4 教育と研修

原則 5 事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動

原則 6 地域におけるリーダーシップと参加

原則 7 透明性、成果の測定、報告

※UN Women と UNGC が共同で作成 (内閣府仮訳)

申込み等

■ 申込方法 - <http://bit.ly/WEPS20170728> にてお申し込みください。

※なお、申込者多数で会場の定員の都合上お断りする場合は、担当者よりメールにてご連絡いたします。

申込締切 - 2017 年 7 月 24 日 (月) まで

お持ちいただくもの - Wi-Fi が使える PC やタブレット、スマートフォン

↓ QR コードからも
申込み頂けます!



お願い ワークショップのシミュレーションでは、ご自身でお持ちの機器でウェブサイトアクセスして試行していただきますため、当日はご契約の Wi-Fi が使える PC やタブレット、スマートフォンをお持ちください。シミュレーションの項目はペーパー資料でもお配りいたしますが、当方で会場専用の Wi-Fi 回線はご提供できませんので、お含みおきください。

主催 グローバル・コンパクト研究センター (<http://gc-rc.org/>)、神奈川大学法学研究所

共催 文京区

後援 内閣府男女共同参画局、外務省、厚生労働省、経済産業省 (予定)、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、UN Women 日本事務所、認定特定非営利活動法人国連ウィメン日本協会、特定非営利活動法人日本 BPW 連合会、公益財団法人 21 世紀職業財団、中小企業家同友会全国協議会、全国社会保険労務士会連合会